

わかる・できる授業づくりに向けた洗足池小学校取組

プランの実効性を高める校長の方略

■校内研究・校内研修の充実

- ① 文部科学省国立教育政策研究所 令和2年度 実践研究協力校【外国語活動・外国語科】
- ② 大田区教育委員会 令和3年度 子どもの「生きる力」を育むプログラム 事業実施校
- ③ 東京都オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ④ 校内研修 国際理解教育（外国語活動・外国語科の授業研究を中心に）
- ⑤ 全国小学校英語教育実践研究大会東京大会 会場校 令和4年1月28日

授業力の向上

個人研修【OJTペア研修】

- ・メンタリングシステムでのペア研修

研修記録、まとめ

- ・PCによる進行管理
- ・研修成果と課題の共有

校内研究

- 「外国語に親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」～言語活動の視点からの授業改善を目指して～
- ・研究授業（各学年、5組・年間7回）
 - ・地域や保護者との連携
 - ・東工大留学生との年間を通しての交流
 - ・集会委員会や各学年によるオンライン「英語集会」
 - ・小中一貫教育

研修授業

- ・メンティー年2回、メンター年2回の研修授業。すべて公開。PDCA授業改善。

校内研修システム

授業力を高める研修の位置付け

保護者アンケート

検証

各種 学力に関する調査・結果分析

- 4月／大田区学力効果測定 456年
- 7月／「学習カルテ」の活用

- 東京ベーシックドリル
- 診断テストによる学習課題の把握と改善

算数ステップ学習

「チェックシート」の活用（保護者の確認）

児童の学習・生活に関する調査

10月／生活課題の解決

漢字検定(区)

9月・2月

指導法の改良

授業改善プラン

学力実態の分析・考察
指導における重点化

成績管理（通知表）

- 評価結果の推移
- C4thの活用

教育課程の編成

- 学習指導要領の理念
- 年間指導計画 他

洗小指導ベース

全教科の指導ベースの改定

個別の対応

- 放課後算数クラブ
- 土曜算数クラブ

RPDCAのサイクルで
授業改善を図る。

令和3年度 洗足池小学校 授業改善推進プラン

令和3年度大田区学習効果測定の結果や、日々の学習の様子から考えられる本校児童の課題及び授業改善策

◇ 国語科

課題：説明的文章の内容を簡潔に要約したり、読み取ったりすることに課題がある児童がいる。

改善策：事実と意見、原因と結果など、内容を分類し文章の要旨を捉えることができるようにする。

◇ 社会科

課題：地域のくらしや文化、日本の国土の特色や産業に関する知識の定着に課題がある児童がいる。

改善策：実生活と学習の結びつきを捉え、学んだことを具体化して知識の定着を図るようにする。

◇ 算数科

課題：データを活用して変わり方を調べたり、図形の性質を理解したりすることに課題がある児童がいる。

改善策：ICTを活用し、データを表やグラフに表したり、図形を様々な角度から見たりする。

◇ 理科

課題：植物や昆虫の生態、ヒトの体など、「生命」の領域に関する知識の定着に課題がある児童がいる。

改善策：具体物の観察が難しい単元では、ICTを活用した観察を行い、児童の理解が深まるようにする。

◇ 外国語科・外国語活動

課題：小文字を書いたり、英文から必要な情報を収集したりすることに課題がある児童がいる。

改善策：英語にふれる機会をさらに増やし、聞く力に加え、読んだり書いたりする力を高める。

◇ 生活科

課題：自然への関心が薄かったり、動植物の観察に興味をもてなかったりする児童がいる。

改善策：身近な自然や動植物を、直接見たり ICT を活用したりして観察する。

◇ 図工科

課題：発想を豊かに広げたり、自分の思いを表現したりする方法が分からない児童がいる。

改善策：作品を鑑賞する際の視点を示したり、他者と考えを共有する場面を設定したりする。

◇ 音楽科

課題：曲想に合った表現を工夫し、思いや意図をもって演奏することが十分でない児童がいる。

改善策：旋律の動きや構成などの音楽的要素を明確にし、表現を工夫できるようにする。

◇ 家庭科

課題：学習した衣食住に関する内容と、実生活が結びついていない児童がいる。

改善策：実際の生活場面を想起し、学んだことを自らの生活に生かすことができるようにする。

◇ 体育科

課題：多様な運動経験の不足や、心身の健全な発達についての理解が十分でない児童がいる。

改善策：様々な運動を経験したり、心身の発達について学習したりして、身体への理解を深める。